

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 月 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 17 日 作成

事務事業名		二子上2号線・3号線改良事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連						
総合計画体系	政策	1	人々が、安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	都市建設部	課長名 上原 哲也						
	施策	5	道路ネットワークの充実		所属課	建設課	担当者名 府内 貴生						
	基本事業	14	道路環境の整備		所属班	工務班	(内線) 2275						
予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	3	事業連番	10097	法令根拠	成果優先度評価結果	8
												コスト削減優先度評価結果	6
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (19 ~ 22 年度)									

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	本路線は県道住吉熊本線と二子上1号線を接続する道路であるが、未舗装(一部舗装済)で狭小であり車の離合も出来ない状態であるため、道路を拡幅することにより地域の利便性を高め、安全性を確保する事業である。平成17年の沿線地権者からの要望により必要性の検討の結果、平成18年度から事業開始となった。変化は見られない。(平成22年度から事務事業統合により市道改良事業に登録する。)
【業務の流れ】	17年度 ①地域より要望を受け、②現況の把握により必要性を検討 18年度~③関係機関との協議、④道路改良測量設計業務委託、及び検査等 19年度~22年度⑤地域住民への説明会、⑥用地買収、⑦道路改良工事、及び検査等
【主な予算費目】	事業費は、測量設計委託費・用地等購入費・工事費・事務費に支出される。
【意見や要望】	地権者からの道路整備の要望がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
用地交渉	改良工事
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
⇒ア 測量延長 m	⇒イ 改良工事延長 m
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⇒ア 全延長 m
二子上2号線道路 二子上3号線道路	⇒イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
道路が拡幅されることにより、通行車両が安全・快適に移動できるようにする。	⇒ア 整備率 %
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 整備率により事業の進捗状況がわかるため。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	m	0	0	0	0			
	イ	m	0	0	0	0			
⑤ 対象指標	ア	m	390	390	390	390			
	イ								
⑥ 成果指標	ア	%	10	10	20	10			
	イ								
投資 入 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円		0	4,700	1,327		
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円		0	300	70		
	(A) 事業費計	千円	0	0	5,000	1,397	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人 件 費	正規職員従事人数	人	1	6	3	5			8
	延べ業務時間	時間	50	309	560	300			1,170
	(B)人件費計	千円	199	1,236	2,229	1,194	0	0	4,657
	トータルコスト(A)+(B)	千円	199	1,236	7,229	2,591	0	0	29,407

総トータルコスト 全体計画	19 ~ 22 年度
(期間限定複数年度のみ記載)	
	23,450
	1,300
	24,750
	8
	1,170
	4,657
	29,407

谷志市

事務事業名	二子上2号線・3号線改良事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>計画的に用地交渉を行うことが出来た。</p>

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

道路用地の買収にあたって地権者との用地交渉の際、難航する可能性がある。
道路用地がなければ、改良工事ができないので計画的に用地買収することが重要。